



進路活動の基本は学校生活

三年生の皆さん、いよいよ高校生生活も最後となりました。3年間の総仕上げ「総合的な探究の時間」の課題研究発表会も終え、ホッとしている人も多いのではないのでしょうか。あとは卒業式の練習や4月からの新しい生活への準備をしながら、残りわずかとなった高校生活を楽しんでください。

さて、ここで改めて「玉高生の進路活動」について確認します。

- ただしい言葉づかいと気持ちの良いあいさつで
- まえ向きに、自分をみがくチャレンジをしよう
- こうかん（好感）の持てる身だしなみと態度で
- うきうきした気持ちで自分の進路を考える

三年生の皆さんも、ぜひこれを継続してください。玉村高校で学んだことが新しい進路先に行ってもきっと役に立ちます。

一、二年生の皆さん、普段の学校生活の中で実践したことは、そのまま進路活動につながります。また、これらは社会に出ても大切なことです。自ら率先して、先生に言われなくてもできるようにしましょう。まずは、今度の頭髪服装検査で一発OKをもらいましょう。

基礎学力は今のうちから ～1・2年生へ

就職試験や入学試験等の準備で、3年生になってからがんばっても、どうしても間に合わないことがあります。そうです基礎学力です。

1月12日に実施した基礎力診断テスト（ベネッセ）の結果が返却されたことと思います。しっかり、自分の結果（GTZ）を確認しましょう。

学習到達ゾーン（GTZ）とは

このテストの結果によって、みなさんの現時点での学習到達度の目安を「A2」から「D3-」までの18段階で示すものです。高校卒業時まで目指したい目標GTZはC3以上です。ぜひまずはC3以上、そして自分の希望する進路に必要なレベルを目標に、4月に行われる次回の基礎力診断テストに臨んでください。

国公立大学をめざすのであれば、現在1年生であってもA3以上でなければ非常に厳しい状況です。就職で筆記試験のある会社に応募する場合、「D3」では面接が良くても不合格となる可能性が高くなります。進路実現のため、卒業してから困らないために、今のうちに基礎学力をつけておきましょう。何事もやりっぱなしではいけません。しっかりと振り返りを行い、足りないところや弱点を克服しておきましょう。

